北九州市立小石小学校　学校通信

小石だより

令和６年８月２８日　（文責）校長　牛尾　直樹

学校教育目標
美しい心にあふれ、かしこく、たくましく生きる子どもの育成

―こんな子どもたちに育てたい―
＜こ＞　向上心にあふれる、たくましい子ども
＜い＞　いつも明るく、美しい心の子ども
＜し＞　しっかり学び、かしこい子ども

2学期がスタートです！

長かった夏休みが終わり、ようやく新学期がスタートです。学校に登校する子供たちの中には、大きな夏休みの工作やアサガオの鉢を手にしており、早朝から汗だくになって校門をくぐっていました。

夏休み期間中は大きな事故の報告もなく、ほぼ全員が元気な笑顔で登校してきました。きっと夏休みにしかできない、楽しい経験をしてきたことでしょう。その分、おうちの方のご苦労は並大抵ではなかったとは思いますが・・・。子供たちの健康状態にしっかりご配慮いただき、本当にありがとうございました。

始業式は、すでに室温が高くなっていた体育館の状態でしたので、熱中症の防止も兼ねてオンラインで実施しました。これは、各教室のPCをテレビにつなぎ、放送室から進行して行うものです。今回から、教室の送受信に用いたPCのカメラを児童の側に向け、双方向で顔が見えるようにしての実施でしたので、どのクラスでも元気な子供たちの表情を見ることができました。

その中で、今回は「責任」についてお話をしました。自分たちが「当たり前の生活」するために、その「当たり前」を支えてくれる人たちがいること。電気・ガス・水道をはじめとしたインフラの保守や、ごみの回収、下水の処理など、気づかないところでそれぞれの責任を果たしてくれているからこそ、「当たり前の生活」ができていることに気づくことが大切だと伝えました。そして、同じように学校の中、教室の中においても、「当たり前の学校生活」を送るために、先生や職員が、また子供たちも「委員会活動」 や「係活動」「当番活動」を行っています。そうした仕事に、誇りを持つとともに、「自分がやらなきゃ!」と、責任をもって取り組んでいく2学期にしてほしいと伝えました。

一人一人の力は小さくても、たくさん集まった時に大きなうねりになる。そして、気づけば、学校全体が素敵な場所になる。そんな願いを込めてお話をした始業式でした。

友清先生おかえりなさい！

始業式終了後、育児休業でお休みされていた養護教諭の友清先生が復帰されたので、子供たちに紹介し、友清先生ご自身からも挨拶をしていただきました。挨拶の終了時、友清先生がカメラに向かって手を振ると、画面の向こうのたくさんの子供たちも手を振ってくれているのが印象的でした。

荒天時の一斉休校について

近年、国内での異常気象ともいえる天候が頻繁に発生しています。その都度、北九州市教育委員会から全市一斉休校のお知らせが慌ただしく発せられてきた件に関し、ご迷惑をおかけしたことを心からお詫びいたします。先日、tetoru においてご案内した通り、この度、全市一斉休校についてのガイドラインが発表されました。

あくまでも、お子さんの安全を守るための措置です。今一度ガイドラインをご一読いただき、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今週末には大型の台風が九州地方に接近する予定です。場合によっては、一斉休校の措置が出ることも予想されます。tetoru によるお知らせにご注意ください。

9月の主な行事予定

2(月)シェイクアウト訓練・委員会活動
4(水)5 年自然教室(～5日)
12(木)代表委員会
14(土)小石ちょうちん山笠
19(木)クラブ活動
24(火)4年社会科見学
26(木)クラブ活動